

宮城県警察官（再採用）採用選考考査を受考申込みする人へ

<受考申込書の作成方法>

- (1) 記入には全て黒インク又は黒ボールペンを用い、自筆で丁寧に、楷書で書いてください。数字は算用数字とします。
- (2) 受考番号及び受付年月日を除くすべての欄に記入してください。

<受考票の作成方法>※郵便はがき1枚、はさみ、のりを用意してください。

- (1) 受考番号及び考査会場を除く全ての欄に記入してください。
- (2) 黒インク又は黒ボールペンを用い、自筆で丁寧に、楷書で書いてください。
- (3) 受考票に氏名を記入し、「郵便はがき」と書かれた面に郵便番号、住所、氏名を記入してください。
- (4) 切り取り線に沿って丁寧にはさみで切り離してください。
- (5) 郵便はがきの切手が印刷されている面に、「郵便はがき」と書かれた面をしっかりとのり付けしてください。
- (6) 郵便はがきの何も書いていない面に、受考票をしっかりとのり付けしてください。

<注意事項>

- (1) 郵便はがき以外のはがきで受考票を作成する場合には、必ず通常はがき郵便料金分の切手を貼ってください。
- (2) 受考申込書と受考票は、クリップでとめて一緒に提出してください。

令和6年度 宮城県警察官(再採用)採用選考考査受考申込書

フリガナ		性別	※ 受考番号	写 真 (1) 写真が貼られていない場合は受付できません。 (2) 写真の裏に申込職種と氏名を記入し、裏全面にのりを付けて貼ってください。 (3) 写真は、申込前6か月以内に脱帽、正面向きで上半身を撮ったタテ4cm、ヨコ3cmの履歴書サイズで、本人と確実に確認できるものが必要です。
氏 名			※ 受付年月日	
生年月日	昭和・平成 年 月 日 生 (令和6年4月1日現在 満 歳)	国籍 日本国籍の人は☑してください。 <input type="checkbox"/> 日本国籍		
(☐にチェックを入れてください。) 合格通知送付先	現住所(アパート名・同居先も必ず記入してください。)			
	<input type="checkbox"/>	〒	—	
		電 話 ()	—	
		携帯電話 ()	—	
連絡先(居住地以外の連絡場所(帰省地など)がある場合に記入してください。)				
<input type="checkbox"/>	〒	—		
		電 話 ()	—	
警 察 官 の 経 歴				
採用年月日	昭和・平成・令和 年 月 日	採用都道府県	都 道 府 県	
勤 務 経 歴 ※新しいものから記載してください。				
年月日	所 属	課・係	階級等	
昭和・平成・令和 年 月 日から				
昭和・平成・令和 年 月 日まで				
昭和・平成・令和 年 月 日から				
昭和・平成・令和 年 月 日まで				
昭和・平成・令和 年 月 日から				
昭和・平成・令和 年 月 日まで				
昭和・平成・令和 年 月 日から				
昭和・平成・令和 年 月 日まで				
昭和・平成・令和 年 月 日から				
昭和・平成・令和 年 月 日まで				
昭和・平成・令和 年 月 日から				
昭和・平成・令和 年 月 日まで				
昭和・平成・令和 年 月 日から				
昭和・平成・令和 年 月 日まで				
退職年月日	昭和・平成・令和 年 月 日	退職時階級	巡査 ・ 巡査長 ・ 巡査部長 ・ 警部補	
退職理由	結婚、出産、介護、その他【 】(いずれかに○をつけてください。)			
■退職理由を具体的に記載してください。				

警察官以外の職歴 ※新しいものから記載してください。				
年月	勤務先	職務内容	所在地	職歴区分
昭和・平成・令和 年 月から 昭和・平成・令和 年 月まで				正社員・アルバイト
昭和・平成・令和 年 月から 昭和・平成・令和 年 月まで				正社員・アルバイト
昭和・平成・令和 年 月から 昭和・平成・令和 年 月まで				正社員・アルバイト
昭和・平成・令和 年 月から 昭和・平成・令和 年 月まで				正社員・アルバイト

学歴(高校入学以後の学歴を学部・学科名まではっきり記入し、修学区分は該当する文字を○で囲んでください。専門学校、予備校等の専修学校・各種学校は除いて記入してください。)

学校名	学部・学科・専攻	所在地	在学期間	修学区分
最 終		都道府県	年 月から 年 月まで	卒業(修了)・()学年中退
その前		都道府県	年 月から 年 月まで	卒業(修了)・()学年中退
その前		都道府県	年 月から 年 月まで	卒業(修了)・()学年中退

資格・技能	段級位・種別	取得年月	交付機関	備考(免許証番号等)
自動車運転免許			公安委員会	

警 察 官 在 職 中 の 資 格

柔道() 剣道() 逮捕術() 拳銃() 救急法()
 鑑識() 無線() 情報処理能力検定()
 その他() その他()
 その他() その他()
 その他() その他()

※ 在職中に資格取得したものがあれば、その他の欄に記入してください。

・ 私は宮城県警察官(再採用)採用選考考査を受考したいので、申し込みます。
 ・ 私は本受考申込書に記載した内容について、宮城県警察本部が私がかつて在職していた都道府県警察に照会することに同意します。
 なお、私は次の各号のいずれにも該当していません。また、この申込書に記入した内容は全て事実と相違ありません。

(1) 日本国籍を有しない人
 (2) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
 (3) 宮城県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
 (4) 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人
 (5) 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている人(心神耗弱を原因とする人を除く。)

令和 年 月 日

氏名(自署)

警察官(再採用)採用選考考査受考申込書記入チェック表

受考申込前にもう一度、記入漏れがないか確認してください。

1 受考申込書に証明写真を貼付しましたか

証明写真が貼付されていないと受考申込みを受理できません。また、写真の裏面に申込職種と氏名の記入が必要となります。

2 自署欄に本人が自筆で署名と年月日を記入しましたか

自署欄に署名と年月日が記入されていないと受考申込みを受理できません。

3 日本国籍の有無についてチェックしましたか

必ずチェックしてください。日本国籍を有していない人は、受考資格を満たしていません。

4 受考票は記入しましたか

受考票記入上の注意をよく読み、通常はがき郵便料金分の切手を貼付して記入漏れのないようにしてください。

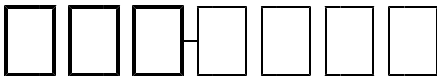
5 資格を証明する資料は添付しましたか

受考資格を証明する資料が必要ですので、資料の写しを添付してください。

(切り取り線)

必ず切手を貼ってください。

郵便はがき



様方

様

(切り取り線)

(差出人)

〒980-8410 仙台市青葉区本町三丁目8-1
宮城県警察本部警務部警務課
採用フリーダイヤル 0120-204-606

◇ このはがきの裏面が受考票になります。あなたの郵便番号、住所及び氏名を丁寧に書き、通常はがき郵便料金分の切手を必ず貼ってください。
裏面(受考票)に、氏名を必ず書いてください。
なお、住所は受考申込書の現住所と異なっても構いませんので、確実に受領できる場所を書いてください。

(切り取り線)

この面を切り取って、郵便はがきの切手が印刷されている面にしっかりと貼ってください。

(切り取り線)

受 考 票

区 分	職 種	受考番号
選 考	警察官 (再採用)	
氏 名		

考 査 日
令和6年9月22日(日)

着 席 時 刻
午前9時40分

考 査 会 場

(注) 受考者用駐車場は用意していませんので、自家用車での来場はご遠慮ください。特に、近隣商業施設等への無断駐車(送迎の待機等)は絶対に行わないでください。また、送迎であっても、乗降後は速やかに移動願います。

◆ **検査当日の受考心得**

- 1 検査当日は、定刻までに着席できるよう余裕をもっておいでください。検査開始以後に来た人は、原則として受考できません。
- 2 受考の際は、この**受考票、筆記具(HBの鉛筆数本、プラスチック製の消しゴム等)**を持参してください。
なお、検査会場が高等学校となる人は、**上履き及び下足入**も持参してください。
- 3 受付にこの受考票を提示し、検査室配置表に従い各自の検査室に入ってください(受付開始予定 午前8時30分)。
- 4 この受考票は、検査時間中係員が見やすいように机の上に置いてください。そのほか机の上には、係員が渡したものの、筆記具及び時計以外のものを置いてはいけません。
- 5 検査会場の敷地内は禁煙です。
- 6 受考票は再発行しませんので、大切に保管してください。
- 7 検査時間中は、携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ等の電源は切ってください。

(切り取り線)

この面を切り取って、郵便はがきの何も書いていない面にしっかりと貼ってください。